

# 目からウロコの製品活用術 や・さ・し・いブラウザ

ホームページは誰にも見やすい“やさしい”ページですか？

皆さんは、バリアフリーといったら何を思い出しますか？高齢者など誰もが住みやすい家にするために段差を無くして、つまずいて怪我をすることがないようにするとか、階段に手すりを付けるといったリフォームを思い出す人も多いのではないのでしょうか？毎日生活する家を住みやすくするという事は、大変重要なことですね。

私共はリフォーム屋さんではないので、**情報のバリアフリー**に目を向けてみました。すると、様々な便利な機械などが開発されていますが、反面操作が難しいとか小さくて見えないなど便利なものが使いたいけど使えないということが、まだまだ多く見られます。インターネットもその一つです。

皆様のホームページは誰が見ていますか？バリバリにビジネスをしている人だけですか？お年よりは？障害者は？パソコン初心者は？

ホームページは、全世界の誰が見るかわかりません。ですからバリアフリー化をして誰でも見やすいホームページに対応する必要があると思います。

そこで、今回は「や・さ・し・いブラウザ」という日本 IBM のアクセシビリティ支援ツールをご紹介します。

この「や・さ・し・いブラウザ」は、高齢者や弱視者といった“情報弱者”の方々でも快適に視聴できるようにホームページを再編し、しかも、ホームページ提供側にはほとんど作業負担なく、低料金で導入することを可能にした支援ツールです。

このツールの特徴としては、

## 1. 誰でも無料で閲覧可能

ソフトウェアの導入作業などは不要。利用者は誰でも無料です。

## 2. 文字や画像を大きく、見やすく表示

文字や画像を最大 600%まで拡大させて見ることができます。また、利用者の視力に適した文字色と背景色の組み合わせが選べます。難しい漢字には“ふりがな”を付けることも可能です。

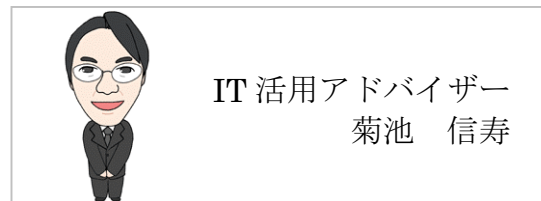
## 3. 合成音声による文書の読み上げが可能

読み上げは音量、速度が調整できるほか、英語、中国語、韓国語での読み上げも可能です。(11 の言語に標準で対応)

三越さんのお歳暮ホームページで採用されています。全てのお客様へ利用しやすさを追及するというお客様への姿勢が感じられて私は好印象を受けました。

皆さんはいかがでしょう？

(三越様ホームページ：<http://www.mitsukoshi.co.jp/seibo/>)



IT活用アドバイザー  
菊池 信寿

\*この「あい通信」は、当社で販売している**富士ゼロックス製品の複合機**（コピー・FAX・プリンター）DocuCentre-II C4300 で印刷しています。